

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2023年 1月13日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 2 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	1号機	非常用ディーゼル発電設備(B)軽油タンク液位指示計(R43-LI090B-2)の点検において、校正点0%ときにダウンスケール(指示値の目盛板下限値未満)であること。及び、校正点20~40%のときに-30mm(計器精度誤差は±15mm以内)であることが認められたため、当該計器を交換・修理。 なお、別の液位指示計(R43-LI090B-1)により非常用ディーゼル発電設備(B)軽油タンクの液位を監視できるため、軽油保管量の管理に影響はない。	GⅢ	1月10日
2	その他	内部監査において、品質目標のうち安全に関する目標の達成状況が社内マニュアルのとおりに行われていなかったことが認められたため、原因調査・対策検討。 なお、本件は他グループの内部監査においても同じ指摘があることから、原因調査・対策検討は所大で取り組む。	GⅢ	1月11日